

市の人口と予算 (6月1日現在)	
人口・世帯 ()内は前月比/前年同月比	
合計	= 162,833人 (+125/+2,650)
男	= 80,824人 (+44/+1,188)
女	= 82,009人 (+81/+1,462)
世帯	= 65,198世帯 (+91/+1,682)
予算	
一般会計	= 401億5,900万円
特別・企業会計	= 345億5,704万8千円

買う



新鮮野菜



自然食 **味わう**

森のマルシェ

新鮮野菜やこだわりの味、
新たな体験や出会いを求めて

6月19日(土)開催(雨天中止)
10時30分～15時30分

7月～12月も第3土曜に開催
※8月は、7日(土)にサマーフェスタと同日開催

遊ぶ



キックターゲット

体験



ハーブブーケ作り

流山おおたかの森駅南口都市広場
南口公園 (西初石近隣公園)
企画マーケティング課 ☎7150-6308

【内容】(6月開催)

- こだわり野菜、こだわり食材の販売
有機栽培や減農薬にこだわった野菜や食材など
- こだわり食のカフェ、レストラン出店
- プチ体験講座 (13:00～15:30、南口公園、一部材料費負担あり)
ベランダ菜園をつくろう、オーガニックハーブブーケ作り、牛乳からのバター作りなど
- アトラクション (南口公園)
パークヨガ (10:30～11:30) ※先着100人にヨガゴザをプレゼント
柏レイソルキックターゲット (14:30～15:30)
- ランチバイキング
こだわりのおいしい食事をいろいろ少しずつお好みで食べられます (お皿、おはしを持参してください。事務局でも有料をご用意しています)

森のマルシェ出店者も募集中。詳しくは「森のマルシェ」サイト (<http://www.mori-maru.com>) をご覧ください。

流山おおたかの森駅南口都市広場と南口公園を会場に、6月から12月まで毎月1回、「森のマルシェ」が開催されます。マルシェとはフランス語で「市場」を意味します。有機栽培や減農薬にこだわった新鮮野菜や旬の食材の販売、自然食にこだわったカフェやレストランなど、約20店が出店するほか、南口公園ではキックターゲットやパークヨガなど、遊びやふれあいの場もご用意しています。太陽の恵みを受けた食材と愛情が込められた料理に感動し、新たな体験と出会いを求めて、「森のマルシェ」にぜひお越しください。

誰もが楽しめるマルシェに

森のマルシェ実行委員会
委員長 中越節生さん

「流山の魅力ってなんだろう？」そんな疑問、皆さん考えたことありますか？

わたしは東京から流山に越してきたと同時に農業を始めて4年が経ちます。身近に「農」がある街、それが流山の最大の魅力だと思います。「都心から一番近い森のまち」には多くのこだわりを持った生産者や飲食店・商店があります。森のマルシェでは、そんな生産者や店主の方々と気軽に会話を楽しみ、そしてぜひお気に入りの生産者やお店を見つけてください。

皆さんが“納得・満足・感動”をするようなマルシェを共に作りあげていければ幸いです。



小説「えんぴつ心中」

運河通水120年を記念し出版と朗読

今年、利根運河通水120年。利根運河交流館では、利根運河開き竣工式が行われた6月18日の「利根運河の日」に、地元西深井の作家・(故)窪田寅雄氏による小説「えんぴつ心中」利根運河開き20周年を記念し出版と朗読を行います。

また、翌19日には、杉江悠子さんによる朗読会

「えんぴつ心中」の販売も開催します。

▽販売開始 6月18日より販売価格 500円
▽販売場所 アンテナショップ 江戸川台▽体裁 A5版・約100ページ
※売り上げの一部は、印刷・製本を行った社会福祉法人よつばへ寄付されます

▽日時 6月19日(土) 14時～15時30分
▽場所 利根運河交流館(東武野田線運河駅下車徒歩約5分)
▽定員 30人(先着順)
▽入場料 無料
▽申し込み 電話で利根運河交流館へ

☎ 7153-8555
利根運河交流館



窪田氏の原稿と小説に入るイラスト

食育をテーマに講演会

6月22日、文化会館で開催

公民館では、食育をテーマとした家庭教育講演会「きらきら輝く子どもたちの笑顔が続くために」を文化会館で開催します。助産師になって30年、思春期の子どもたちに向き合うようになって20年。産婦人科という医療現場から見える現代の子どもたちの「食」などの問題を中心に、全国で年間約100回の講演活動を行う

う内田美智子さんを講師にお招きし、食育や家族との触れ合いなどについて講演していただきます。乳幼児をお連れの方もぜひ、ご参加ください。

▽日時 6月22日(火) 10時30分～12時
▽場所 文化会館ホール
▽定員 820人(先着順)
▽入場料 無料
▽申し込み 不要

☎ 7158-3462
文化会館

6月は環境月間です

流山市らしい循環型社会を目指して 一般廃棄物処理基本計画を策定

市では、環境基本計画の目標実現のため、今年3月、3つの個別計画を策定しました。このうち、今号では「ごみ処理と生活排水処理に関する長期・総合的な計画「一般廃棄物処理基本計画」をご紹介します。

この計画は、廃棄物対策審議会や市民の皆さんからの意見などを参考に策定したもので、従来のライフスタイルを見直し、環境負荷の少ない流れとして掲げています。

この目標達成のため、5本の基本施策と10本の個別施策、30の具体的な取り組みを設定しました(図参照)。

計画は、市ホームページのほか市役所情報公開コーナー、リサイクル推進課でご覧いただけます。



剪定枝は森のまちエコセンターへ

主な具体的な取り組み

●生ごみの水切りの徹底
生ごみの水切りは、家庭から排出される生ごみの減量化、ごみ焼却時の灯油使用量の削減に効果があります。市民1人1日当たり20gの水切りを

市民の剪定枝の搬入については無料、造園業者などの事業系の搬入については、有料(10kg当たり105円)です。できあがった堆肥は、希望する市民の皆さんに、今年度は無料頒布しています。

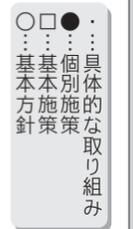
●マイバッグの普及促進
レジ袋の一層の削減に向けた取り組みを推進するため、ノーレジ袋運動に参加するスパー等の拡大を図るとともに、レジ袋の辞退者にポイントを付与する制度を導入します。さらに、小売店等での声かけ運動を促進し、レジ袋削減に努めます。

●リサイクル活動の推進(集団回収の促進)
リサイクル活動を促進する

市民の皆さんには、マイバッグを受け取らないようご協力をお願いします。
図リサイクル推進課
☎715718250

一般廃棄物処理基本計画の体系 ケロクタウンを目指して

- 大量廃棄・大量リサイクルからの脱却
- 発生抑制の推進
 - 意識改革
 - ・ごみ減量・資源化の啓発
 - ・ホームページや広報等による情報提供
 - ・プラザ館の活用
 - ・廃棄物減量等推進員制度の拡充・改善
 - 発生抑制
 - ・生ごみの資源化の推進(団体)
 - ・家庭における水切りの徹底
 - ・事業系ごみの減量
 - ・マイバッグの普及促進
 - ・生ごみの資源化の推進(家庭)
 - ・民間回収ルートを活用
 - ・リサイクル推進店の拡大
 - ・公平な費用負担
 - 再使用・再生利用
 - ・フリーマーケットの開催支援
 - ・グリーン購入の推進
 - ・プラザ館の活用
- 資源化の推進
 - 市が進めるリサイクル
 - ・バイオマス資源(剪定枝)の利用
 - ・職員の意識の向上
 - 事業者が進めるリサイクル
 - ・自己責任によるリサイクルの促進
 - 市民が進めるリサイクル
 - ・分別排出の徹底
 - ・分別方法の見直し
 - ・リサイクル活動(集団回収)の促進
- 環境負荷の少ないごみ処理システムの構築
 - 最終処分量の削減
 - 地球温暖化防止への配慮
 - CO₂排出量の抑制
 - 適正処理の実施
 - 適正処理
 - ・クリーンセンター焼却施設による適正処理
 - ・クリーンセンターにおける資源化の促進
 - ・森のまちエコセンター(汚泥再生処理センター)の剪定枝資源化施設による資源化の促進
 - ・森のまちエコセンターのし尿処理施設によるし尿処理汚泥の資源化の促進
 - ・旧清美園し尿処理施設の解体撤去
 - 効率的な収集・運搬
 - ・効率的な収集・運搬
 - ・収集運搬に係るCO₂排出量の削減



ために、リサイクル団体や回収業者への支援を維持するとともに、市民のリサイクル意識の向上やコミュニケーション強化を目的とし、平成24年度から資源物回収は集団回収に一元化します。

市・県民税納税通知書を16日に発送

また、地方税法の改正により、65歳未満(昭和20年4月3日以降生まれ)の方で給与所得および年金所得があり、その両方から税額が生じ、給与所得に係る税額を特別徴収されている方は、原則として公的年金所得から生じる税額も給与所得に係る税額に計算し、給与から特別徴収することになりました。

市による資源回収は廃止する予定ですので、集団回収を実施していただかない地域ではこの機会にリサイクル団体の登録をご検討ください。また、地域の集団回収を利用してない方は、集団回収を利用するようお願いします。

自営業者など個人で納税する方を対象に、平成22年度市・県民税(普通徴収)納税通知書を6月16日に発送します。

税額は、所得税の確定申告や市・県民税申告、会社から提出された給与支払報告書など、平成21年中の所得および控除などの状況に基づいて計算されます。

【納税通知書の様式変更】
これまで、金融機関や市の窓口で納付していただいていた市・県民税(普通徴収分)が、コンビニエンスストアで支払えるようになりました。これに伴い、納税通知書の様式が変更され、納付書は納税通知書から切り離されています。従来どおり金融機関で納付される方も、この納付書(金融機関・コンビニ共通)を使用していただきますのでご注意ください。詳細は納税通知書同封の案内をご覧ください。

平成22年度に初めて対象となる方は、昭和19年4月3日から昭和20年4月2日に生まれた公的年金受給者で、介護保険料が年金から特別徴収され、なおかつ年額18万円以上の老齢基礎年金や退職年金を受給している方です。この方は、年税額の4分の1ずつを6月・8月に普通徴収(納付書や口座振替)により納めていただき、残りの税額の3分の1ずつを10月・12月・平成23年2月支払い分の老齢基礎年金等から特別徴収により納めていただきます。

なお、市・県民税が給与と引き(特別徴収)されている方には、すでに会社などに税額通知書を発送しています。

また、所得証明、課税・非課税証明、納税証明など、平成22年度の税関係の各種証明書は、申告をしていないと発行することができない場合がありますので、申告がお済みでない方は、至急申告をお願いします。

【住民税の公的年金からの特別徴収】
すでに、公的年金からの特別徴収制度の対象となつてい

る方の平成22年度の特別徴収額は、平成22年2月の特別徴収額と同額を4月・6月・8月支払い分の老齢基礎年金等から仮徴収し、残りの税額の3分の1ずつを10月・12月・平成23年2月支払い分の老齢基礎年金等から特別徴収(本徴収)により納めていただきます。

【納税通知書の様式変更】
これまで、金融機関や市の窓口で納付していただいていた市・県民税(普通徴収分)が、コンビニエンスストアで支払えるようになりました。これに伴い、納税通知書の様式が変更され、納付書は納税通知書から切り離されています。従来どおり金融機関で納付される方も、この納付書(金融機関・コンビニ共通)を使用していただきますのでご注意ください。詳細は納税通知書同封の案内をご覧ください。

また、地方税法の改正により、65歳未満(昭和20年4月3日以降生まれ)の方で給与所得および年金所得があり、その両方から税額が生じ、給与所得に係る税額を特別徴収されている方は、原則として公的年金所得から生じる税額も給与所得に係る税額に計算し、給与から特別徴収することになりました。

また、地方税法の改正により、65歳未満(昭和20年4月3日以降生まれ)の方で給与所得および年金所得があり、その両方から税額が生じ、給与所得に係る税額を特別徴収されている方は、原則として公的年金所得から生じる税額も給与所得に係る税額に計算し、給与から特別徴収することになりました。

公共下水道 正しく使って 快適生活

使用区域の方は早めの接続を
平成22年4月現在、流山市の公共下水道普及率は約72パーセントです。くみ取り式トイレや浄化槽のままだと、悪臭や、蚊・ハエなどの発生の原因となりますので、公共下水道が使える区域に住んでいる方で、まだ公共下水道へ接続されていない方はできるだけ早くに工事するようお願いします。
また、公共下水道は多くの世帯が利用している施設です。次の点に注意して正しく使用してください。

- ・洗濯機の排水をベランダ排水口やU字溝に流さない
- ・油や野菜くずなどを流さない
- ・台所シンク下でディスポーザ(生ごみ粉碎機)の単体使用はしない
- ・トイレでは、トイレットペーパー以外のものを流さない
- ・道路上のマンホール蓋を開けて、土砂やコンクリート、ごみなどを捨てない

図下水道業務課 ☎7150-6096

看板(屋外広告物)の設置は事前にご相談を

市内で、看板や基準を超える自家用広告物を設置する場合は、市の許可が必要となります。
また、設置に当たっては、屋外広告業の千葉県登録業者を選ぶことのほか、地域によって設置基準が異なるため、道路管理課および都市計画課へ事前に相談されるようお願いいたします。
図道路管理課 ☎7150-6093
都市計画課 ☎7150-6087

INFORMATION

お知らせ

講座・講演

★リサイクルプラザ・プラザ館の講座「花瓶に飾る布花づくり」

市民を対象とした講座です。
日 7月23日(金) 10時～15時
定員 15人(多数抽選)
料 300円(材料代)
備 不用布、布きりはさみ、へら、ボン
ド、手拭おしぼり、弁当
往復八ガキに開催日、講座名、住所、氏名、電
話番号、返信用に宛名を明記の上、6
月30日(必着)までに、☎270-
0174 流山市下花輪191リサイクル
推進課へ

リサイクル推進課 ☎7157-8250
江戸川大学サテライトセンターの講座
「島崎藤村の文学と風土」(全3回)

日 6月23日・30日、7月7日
水曜 10時30分～12時
所 江戸川
大学サテライトセンター
料 4,500
円
電 話、ファクス、メール(stcen
ter@edogawa-u.ac.jp)で
同センター ☎7156-7715

FAX 7153-9100
Hello!English「親子で楽しむ初
めての英語体験」(全5回)

(県立流山おおたかの森高校主催)
英語の歌やゲームなどを通して、親
子一緒に楽しめます。

日 7月21日～27日の平日9時～
12時
所 流山おおたかの森高校
定員 小学1～2年生と保護者 15組
(多数抽選)
料 1組2,000円
往復八ガキに、保護者氏名、児童氏名(学
年)、住所、電話番号を記入し、6月
30日(必着)までに☎270-0122
流山市大畔275-5 流山おおたかの
森高校「開放講座係」へ
流山おおたかの森高校 ☎7154-
3551

資格・求人

★市臨時職員(介護認定調査員)の募集

勤務場所=市役所介護支援課
勤務内容=介護認定に係る申請者への
訪問調査業務
勤務日・時間=月～
金曜9時～17時(1カ月当たり14
日以内)
応募要件=ケアマネジャー
等の資格を有し、都道府県または指定
都市が実施する認定調査員に関する研
修を修了した方 ※要普通運転免許
時間給=1,200円(交通費別途支給)
選考=書類審査の上、面接
介護支援課 ☎7150-6531

その他

★一茶双樹記念館 邦楽コンサート

夏の宵の一茶双樹記念館と、邦楽の
調べをお楽しみください。
日 7月3日(土) 18時30分～19時
30分
所 一茶双樹記念館
定員 60人
(先着順)
演目=①三つの対話②星③
寝覚め④紅花の曲⑤琴姫のうた
演奏者=流山市邦楽三曲会(箏・三絃:南
海佳子 箏:金子さやか 箏・十七絃:
吉岡景子 尺八:吉岡龍之介)
無料
生涯学習課 ☎7150-6106

選挙人名簿の登録者数

公職選挙法に基づく6月1日現在の、
選挙人名簿の登録者数は、132,526人
(前回比464人増)です。
男女別では、男65,650人、女
66,876人となっています。
この選挙人名簿の登録は、正確な権
者数を把握するため、年4回行っている
ものです。
市選挙管理委員会事務局
☎7150-6100

しみんの伝言板

このコーナーに掲載を希望する方は、掲載申込書(一部の市内公共施設備え付け、市ホームページからのダウンロードも可)に必要事項を明記の上、秘書広報課に提出してください。なお、イベント掲載希望者は、掲載希望号の1カ月前までに提出を。
秘書広報課 ☎7150-6063

イベント

福祉施設作品販売会(東葛北部地区
知的障害者施設連絡協議会主催)=6
月15日(火)10時～16時、イオン柏
内センターコート。入場料無料
園野月平 ☎7147-2941

第4回 水彩画 三彩展(三彩会主
催)=6月20日(日)～27日(日)10時
～18時(20日は13時から、27日
は15時まで)、生涯学習センター。入
場料無料
園大和 ☎7150-2605

第9回流山市子ども将棋大会(流山
子ども将棋育成会主催、市教委後援)
=6月27日(日)9時～15時、文化会
館。入場料無料
園鈴木 ☎7159-
6625

第18回流山市合唱祭(流山市合唱連
盟主催)=11月28日(日)13時～17

時、文化会館。*参加団体も募集中(7
月5日まで)
園西本 ☎7154-1679

サークル

会費など詳細は問い合わせを
中高年向け 筋力強化・ストレッチ
・簡単エアロビクス(健康増進・維持)
=毎週月曜14時～15時30分、主
に南流山福祉会館
園金子 ☎090-
5993-4964

市民自治をすすめる会(自治基本条
例を守り育てるための活動)=第2土
曜10時～12時30分、生涯学習セ
ンター
園藪島 ☎7147-2587

笛と太鼓の会「初」(篠笛・オカリナ
・ジャンベ・和太鼓の音楽団体)=第
1～3土・日曜15時～18時、主に
初石公民館
園小平 ☎7152-3468

障害基礎年金のお知らせ

国民年金には障害への保障があります

国民年金には、被保険者が病気やけがで1級や2級の障害の状態になつたときに支給される障害基礎年金があります。手続きなど詳細については問い合わせを。

受給要件:

- ① 初診日において被保険者であること、または60歳以上65歳未満の方で日本国内に住んでいる間に初診日があること
② 初診日の月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、保険料を納めた期間と免除された期間の合算がその3分の2以上であること、または直近1年間に保険料の滞納がないこと

Table with 3 columns: 障害の程度, 障害基礎年金の額(年額), 子の加算額(1人当たり、年額). Rows for 1級 and 2級.

園国保年金課 ☎7150-6110

子育て「流山市の食育推進」(概要版)を配布

市では、今年3月に「流山市の食育推進」を策定しました。

この中では、健全・健康な食生活を進めるため「食卓囲んで バランス食 食べよう “流山新鮮ぐみ野菜”」を基本目標に、子どもたちの健全な成長と全ての市民の健康づくりのための食育と、地元でとれた農産物を活用した地産地消の推進を掲げています。

6月の食育月間にあわせ、概要版を市内すべての保育所・園、幼稚園、小学校、中学校で配布しますので、ご家庭でご覧ください。また、市ホームページでもご覧いただけます。

園保健センター ☎7154-0331



キッズ 博物館子ども教室

古代のアクセサリ-勾玉・耳飾りを作ってみよう。
日時=6月26日(土)13時30分～15時30分
場所=中央図書館
対象=小・中学生と保護者
定員=20人(先着順)
費用=無料
申し込み=6月11日から電話で博物館へ
※汚れても良い服装で
園博物館 ☎7159-3434

キッズ 平成22年度教科書展示会

千葉県教育委員会では、平成22年度教科書展示会を行います。平成23年度から使用される小学校の新しい教科書(15社280冊)が展示され、どなたでも閲覧できます。
期間=6月18日(金)～7月1日(木)9時～16時30分
場所=生涯学習センター内流山教科書センター
園指導課 ☎7150-6105

特別支援学級の参観と通級指導教室の説明会

市教育委員会では、平成23年度に特別支援学級への就学を希望される児童生徒の保護者を対象に、特別支援学級の参観と通級指導教室の説明会を行います。

子どもたちの学習や生活の様子を見たり、また説明を聞いたりすることで、お子さんにより適した就学を考える上での参考にしてください。

申し込み:要予約。指導課または各学校に電話で。

園指導課 ☎7150-6105

各学校の参観日程

Table with 3 columns: 学校名, 参観日, 時間. Lists schools like 流山小学校, 八木北小学校, etc.

*参観の時間は、1時間程度とさせていただきます

ことば、情緒、LD・ADHDの教室の各学校の説明日程

Table with 3 columns: 学校名, 説明日, 時間. Lists schools like 流山小学校, 江戸川台小学校, etc.

*説明の時間は、30分程度とさせていただきます(参観はありません)

市内で行われたイベントや話題の情報など、幅広くピックアップ! 旬の出来事をお届けします。

おとなりさん Vol.42

創作童話で平和を訴える 作品を紙芝居にして 子どもたちに

白木恵委子さん (西初石在住・76歳)



6月8日に文化会館で行われたコカリナコンサートで朗読され、会場の涙を誘った「ことりになったエノキ」。白木恵委子さんが書いた創作童話だ。この日、澄んだ音色で観客を魅了したコカリナは、広島で被爆したエノキの樹から作られたもの。演奏した黒坂黒太郎さんが自ら作り、全国各地で平和の尊さを訴えるコンサートを開いている。白木さんは、コカリナが作られた経緯や黒坂さんの活動取材し平和を願う作品として、02年に「ことりになったエノキ」を執筆した。「かわいそうなぞう」で知られる児童文学者・土家由岐雄氏の長女でもある白木さんは、「父の影響というより、所沢に住んでいた43年前に、童話が好きなメンバーが集まった“ふうせんの会”に参加したのが、児童文学の世界に入ったきっかけ」と話す。流山市で30年間活動を続けている創作童話の会「かざぐるま」のメンバーでもあり、同会は今年1月に30周年記念誌を発刊した。

掲載されている白木さんの作品「いのちの木 コリノキ」は、04年に京都府舞鶴市で起こった、台風の被害による観光バス水没事故を題材とし、バスの屋根で一夜を過ごした乗客とその命を救った1本のユリノキのはなし。07年出版の「バスの屋根の上で」を、樹木が好きという白木さんがユリノキの気持ちになって書き直した作品で、乗客と一緒に頑張ったユリノキの優しい心が胸を打つ。これを同会の豊桑由美子さんと18枚の紙芝居にした。白木さんは、「出版して流山の子どもたちに見せたい」と目を輝かせる。学童疎開の経験もあり「これからも“平和といのち”をテーマに童話を書き続ける」と更なる創作意欲を語った。

6月8日、ジョー・オダネル写真展のオープニングで子どもたちと一緒に朗読(写真展は6月13日まで生涯学習センターで開催)



おことわり：平成20年2月1日号まで連載していた「おとなりさん」を、増号にともない復活させました。なお、紙面の都合により不定期連載とさせていただきます。

高齢者施設や病院に歌のプレゼント ローターリークラブがふれあいコンサート

5月22日、東葛病院で「春の風・ふれあいコンサート」が行われ、リハビリに通われている方や入院されている患者さんが、音楽で楽しいひとときを過ごしました。流山ロータリークラブ(熊坂牧子会長)が、平成12年から毎年この季節に開催している慰問コンサートです。今年はこの日のほか、ハートケア流山やナーシングプラザ流山、千葉愛友会記念病院、流山中央病院でも開催されました。

東葛病院では、見晴らしのいい7階の集会室が会場となり、患者さんたち約40人と病院の関係者や、音楽を習っている子どもたちなど合計100人以上が集まりました。この日演奏された曲は、「とんがり帽子」や「待ちぼうけ」、「からたちの花」、「いつでも夢を」など馴染みの曲ばかりです。歌や演奏は、熊坂さんのご家族や仲間の音楽家たちによるアンサンブルミュージズの皆さん。ドレスなどの衣装も映え、プロの音楽家たちによるステージはとても華やかで、会場の皆さんはうっとりとして聴き入ったり一緒に口ずさんだりとコンサートを楽しみました。

リハビリで東葛病院に通われている大塚愛子さん(90)は、「間近で、素晴らしい歌や演奏を聴けて感激しました」と笑顔で語ってくださいました。



流山流 ながれやますたいる

県内初 中学生が自転車マナーアップ隊員に 八木中学校で指定書交付式

5月28日、八木中学校(北島洋一校長)で「自転車マナーアップ隊員」の指定書交付式が行われ、生徒7人に流山警察署の植村紀之署長から指定書と腕章が手渡されました。これは、千葉県警察が進める自転車のルールとマナー向上対策「スマート・サイクルちば」の一環として行われたもので、中学生がマナーアップ隊員に指定されるのは県内でも初めてのことです。

この日交付を受けた7人を含む各クラス2人、計18人が隊員として一斉下校時の生徒に対する街頭指導や自転車の安全利用に対する講習を行っていきます。交付式で植村署長は、「市内では自転車に乗った高齢者の事故も多い。思いやりの気持ちとマナーを守って、事故のない街にするため頑張ってください」と激励しました。

市内中学校のなかでも最も多い8割の生徒が自転車で通学している八木中学校。指定書を受け取った生徒会長の臼井結里さんは、「交通ルールを守り、生徒たちの間にも安全のために新たなマナーを広めていきたい」と抱負を語っていました。



体験農園レポート (Vol.1) 種からのマルチ栽培に挑戦

愛宕ふれあい農園で農業指導されている、元千葉大学園芸学部技官の桑原勉先生の監修で、この農園での指導内容などを紹介しながら、農業の楽しさを伝えていきます。

土の軟らかさを維持できる。このような利点から発芽がしやすくなります。また、カラスなどの鳥からの被害対策にも有効です。

愛宕ふれあい農園は、今年で3年目になる体験農園です。農園では野菜作りに必要なものを全て用意してありますので、手ぶらで畑まで来て、手ぶらで家まで帰れる気軽な農業体験が行えます。

4月は気温が低い日が多く、マルチ栽培の効果が出ていたのですが、5月のゴールデンウィークの全日晴天の影響で地温が高温になり、種がふやけ、そのままダメになってしまいました。また、松戸市ではカラスに効果があったマルチ栽培ですが、流山のカラスには全然効かず、カラスにとってはふやけて食べ頃の豆と変わった種をほとんどの畑で食べられてしまいました。

今年から試しにマルチ栽培を始めました。マルチという「なんだかあやしいな」と思われがちですが、農家の畑で見られるような、土の上にビーンと張ってあるビニールを使った栽培方法です。今回はエダマメとツルナサインゲン、トウモロコシを種から育てるためにマルチ栽培を行いました。マルチ栽培の利点は、①気温が低い時期にでも地温が上がる。②土中の水分を保持できる。③肥料の土への分解を促進させる。④耕した

難しいものです。今回の教訓ですが、流山でマルチを使うのであればカラス除けにおいては黒い不透明なマルチを使用し、3月中旬から4月上旬に敷き、種を蒔くことをお勧めします。



畑にビニールを敷くマルチ栽培

今年のような天候不順の年にはマルチの利点が発揮されず、苦勞して張ったマルチは残しつつ、穴を開けてそれぞれの苗を定植し育てていくこととなりました。

(愛宕ふれあい農園)